ぱっとマイニングJP 活用ガイド

公報を読む場合の活用ポイント!

2018年10月22日

ワイズ特許サービス株式会社

1

効率よく公報を読むコツ

ぱっとマイニングJPを活用して、効率よく公報を読むコツ

公報査読・・・公報を検索した後、ひとつずつの公報を読んでいく作業のこと。

 \mathcal{D}

公報を査読するシチュエーションと、その目的としては、以下のような様々なものが あります。

・先行技術調査
 ・・・該当公報の発見、出願の可否判断、など
 ・抵触回避などの調査
 ・・・権利範囲を知る、開発の方向性の指針を得る、など
 ・技術の確認
 ・・・発明の啓蒙、新たな発明のヒントを得る、知識の向上、など

査読の目的によって、読まなければならない項目や優先順番が異なります。

まず最初に、何の目的のために読むのか、をはっきりさせておけば、ぱっとマイニン グJPを使って、効率よく的確に査読することができます。

ここでは査読におけるぱっとマイニングJPの有効な活用方法をご紹介します。

1-1. 査読の優先順位を決める

 \bigcirc

公報数が多い場合、どの公報から読むか、並べ替えてから読む

似たような公報を集めておくと、内容の違いがわかりやすくなります。ソート機能を利用して、査読順を整理して から読みましょう。

🥥 マイメニュー 🥚	文書	一覧(0 グラ	ז (🥘 各種分析	🔵 戦略分析	🥚 簡単抽出	🥚 特許評価	🕘 設定確認			
- 抽出条件							_				-	
検索項目		↓	グループ有効	b			_ 「文書-	- 眥 で、 エ	自日名をクリ	トックして	\sim	- h.
		$\sim \square$	文字一致	1			1/2			///	C /	10
		~ 2	文字一致									
			(r			─ ぱっとヽ	マイニング:	JPでは、最	大3つの	り項	目名で
							- \/_ L+	・・ ニュー・・ ー・ 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 」 「」 」	シークリック	リナ西日	- - - - - -	「三〇」
		~~	又子一致					いてら、取1	もにクリック	しに項目		川 取優兀
		~ 🗠	文字一致				_ される。					
		$\sim \square$	単独値			数値 単位指	定					
マイメニューに登録					【 抽出 解	除中】			角星防	è 🕨 🎽	実行	
主于项目。建步												
	全fr	吻反転 👔	≥ J-y j确留除	全文書		83件 壬ェ	ック・シューザ	- メモ編集 スニ	で編集	P—NET連,	μ (
		ム発明の)名称				□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	又は名称		ム出願日	要	
	1	無大航空	機の採作学	習装置			ロアカチミー株	式会社		2016/11/25	6	
							株式会社エンル	—FM's				
□ 光明の名称	2 -	無人飛行	i体の流体散	如布用器,	<u>Ļ</u>		TEAD株式会	社		2016/07/01	- Cf	
											- 1	
	3	回転翼輸	送手段				アールトン,ボ マニルトン,ギ	ール,イー。 イビスッド - ジュィ	_	2005/04/14	- 1	
	4	同時実現的	站关于的				アールトン・プ	コンキシロ シエ	•	2010/02/17	- 1	
□ 発明者の数	1 * -		12748				ーアールトン, デ	ール,ユー. イヴィッド ジェ		2010/02/17	- 1	
□ 出願人の数	5 -	回転翼輸	送手段				アールトン・ボ	ール、イー・		2013/05/21		
□ 文書中の引							アールトシ,デ	イヴィッド・ジェ			該	
□ 文書中の被…	6 -	ジャイロ	リブレーン回	1転翼の[回転ヘッド		アエロスパシア	ル、ソシエテ、ナ	ショナール、アンデ	. 1986/07/22	本:	
🗌 文書中の引												
🗌 文書中の被…	7 -] ジャイロ	ブレーン回	主要现	寸部		アエロスバシア	ル、ソシエテ、ナ	ショナール、アンデ	. 1986/07/22	本:	
🗌 出願人/識…		1087年83-55	こみ:12年11月 フ 22月	a/÷						0015 /00 /01	+-	
		1歳1年591百	7市116月22〇八世	1 15			アマンノ テク	/uv=X 1/2	コーホレイ ナット	2010/08/21	Ά.	
	8 -	無人航空	2機用調筋可	T能な差問	凌装置組立体		アマ・バン テク	ノロジーズ イン	コーポレイテッド	2016/03/17	本目	
			- 1047 (100-144) s = 1	1 HL 10/04						2010/00/11	例:	
公報種別	10 -	無人飛行	if刺こおける	地面効果	果を利用した表	面検出	アマゾン テク	ノロジーズ イン:	コーポレイテッド	2015/06/23	本	
		-		_							猛.	



 \bigcirc

2: 読みやすい文字色、文字サイズに変更 文書ブラウザの文字設定 「文書ブラウザ」では項目名と本文を別々に、文字サイズと表示色の指定ができます。 文書ブラウザ 項目名 11 ≑ 📃 ▼ クリア 記録 更新 記録 本文 12 🚔 🔳 ~||▼||クリア| ED刷 自動表示 ▼ PDF(u〜カル)(R) PDF(URL)(U) 代表図(1) JP-NETで表示 検索(F))次の文書(則) [書(P)] ユーザーメモ3 ごみ箱へ(D) 文字のサイズと 項目名 ケリア 記録 百新 - * クリア 記録 本文 [15] 色を変更 ED剧 自動表示▼ PDF(u=hkXE) PDF(URLXU) 代表回位 JP-NETで表示 桂南(F) ユーザーメモ4 ユーザーメモ3 284. ごみ箱へ(0) 新聞/(1) 新調館2 ユーザーメモ2 ユーザーメモ4 重要度3 重要度4 原約/10000 重要度5 重要 要約/解決手段 動を検知するセンサが取付けられ、故障診断が可能であることを特徴とす 重要度6 発明の詳細は説明 出願人/氏名又は名称 重要度? 重要 る請求項9記載のMDCシステム。 発明が解決しようとする課題 新聞自己 要約/その他の項目 重要增9 重雪 技術分野 重要度10 發暴技術 重要 課題を解決するための手段 重要度11 ■ 要約/課題(課題) 寮明の効果 重要度12 意明を実施するための形態 空気抵抗が少なく、維持管理も容易で経済性に優れたMDCシステムを提 新面積19 重要 産業上の利用可能性 10-30.0714 供する. PCING 新聞約15 重要 要約 公相種別 ☑ 不使用⊁-非表示 -重要 △ 数 キーワード 27toll 要約/解決手段(解決手段) 文書中の引用公轄)範囲 重 ハブブレート10は、ロータマスト11の上部に2ケ所の支持点12a、12bに 文書中の引用公報数 - タ回転軸に対して相対する2枚のロータブレードがハブプレートによっ おいて、ロータ回転軸3およびブレード軸を含む平面内で角度的に揺動可 ユーザーメモ1 ユーザーメモ2 重要 能であって、該平面内の上下方向および前後方向ならびにブレード軸周り をハブブレートは、ロータマスト上部の支持部においてロータ回転軸およ ユーザーメモ3 ユーザーメモ4 重要度1 重重 の捩り方向には変位しないように剛性支持されている。 と含む平面内で角度的に揺動可能であって、 該平面内の上下方向およ 2002 全要度3 全要度4 らびにブレード軸周りの捩り方向には変位しないように剛性支持されるこ 発明の詳細な説明 \checkmark 重要度5 Ŀ٨ 先用 6MDCシステム。 Ŧ٨ 末尾へ 1218 呼出 すのロータブレードが複数取付けられ、それぞれ複数のハブブレートに 1 初期状態を呼出 MES れており、各ハブブレートは互いに接触しないように上下に空間を隔てて らことを特徴とする請求項1記載のMDCシステム。 5

3-1: 重要な項目から読む

必要な項目にだけチェックを付けて表示する

文書ブラウザ 🚮 文書ブラウザ 「文書ブラウザ」のケペイン(領域)では、表示す る項目と表示順番の選択ができます。 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W) 表示したい項目にだけチェックを付けておくと、 メインワード 「文書ブラウザ」でスクロールしなければならない 3件表示 マークするワード 量を少なくすることができます。 ✓ グループ 印刷 自動表示 ▼ PDF(ロー加)(R) PDF(URL ユーザーメモ1 青文字で表示される項目名は、ぱっとマイニング」 表示項目(文書一覧) Pが独自に生成する項目です。 □全て表示する ユーザーメモや重要度、スコア、分類コードの説明 全選択 全解除 ユーザーメモ2 などです。 ☑ 発明の名称 ☑ 特許請求の範囲 ☑ 要約/課題 で、チェックを外しておいても良いでしょう。 ☑ 要約/解決手段 ☑ 背景技術 ■ 発明の名称 黒文字で表示される項目名のうち、項目名の後ろに ☑ 技術分野 横風飛行とホバー飛行の間で航空 「 | (アンダーバー)が付いているものは、名称グ ☑ 発明の効果 テム ☑ 発明の詳細な説明 ループ設定等の別名定義などの処理を経て独自生成 ☑ 発明が解決しようとする課題 した項目です。 ✓ 課題を解決するための手段 出願人 、発明者 、代理人 などです。 ☑ 要約/その他の項目 ▶ 発明を実施するための形態 特許請求の範囲 上記以外の黒文字で表示される項目名は、公報デー ✓ 産業上の利用可能性 【請求項1】航空車両を横風飛行動 □₽⊂説明 タにもともとあった項目となります。 前記航空車両が、テザーの長さに ■ Fターム説明 CPC説明 定するテザーに接続され、前記テ - ファセット説明 表示項目を限定する場合は、 ブと、 前記航空車両が前記横風! FII兑明 ユーザーメモ1 前記テザー球上にある第1の位置 「全て表示する」のチェックをはずす。 ユーザーメモ2 ニッゴでおって 前記笠4の位置お

3-2:重要な項目から読む

表示順番をカスタマイズする 🚮 文書ブラウザ 表示したい項目を選択し、ドラッグすると項目順を 文書ブラウザ 変更することができます。 ウィンドウ(W) ファイル(F) 編集(E) 表示(V) メインワード・ 権利範囲を知りたい場合は【特許請求の範囲】を、 マークするワード 3件表示: 課題が知りたい場合は【発明が解決しようとする課 印刷 ☑グループワード有効 自動表示 ▼ PDF(題】を上の方に表示すると、早く必要な情報にたど ユーザーマエエ 表示項目 文書一覧 り着くことができます。 Shiftキーを押しなが ✓ 全て表示する 順番を変更した後、「更新| ボタンをクリックする らクリックすると、 全選択 全解除 と、変更が反映されます。 🔽 発明の名称 複数の項目が選択で ☑ 特許請求の範囲 きる ✓ 発明の詳細な説明 日期 長名又は名称 🚮 文書ブラウザ 🔽 発明が わしようとする課題! ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W) 🔽 要約/課題 発明の名称 メインワード ▼ クリア ☑ 要約/解決手段 更新 横風飛行とホバ 3件表示 マークするワード </ <tr> 記律 ☑ 要約/ D他の項目 印刷 自動表示▼ PDF(ローカル)(R) PDF(URL)(U) 代表図(1) JP-NETで表示 ☑グループワード有効 技術、 ユーザーメモ1 表示項目 文書一覧 ユーザーメモ3 立書 ☑ 背景技術 で度1 ☑全て表示する 實2 ✓ 課題を解決するための手段 全選択 全解除 ユーザーメモ2 **寶**3 ■ 特許請求の ✓ 要約/課題 表示順を変更した後、 ☑ 発明の効果 ✓ 要約/解決手段 實4 ▶ 発明を実施するための形態 【請求項1】航空】 🗹 発明の名称 實5 「更新」ボタンをクリックする ☑ 特許諸求の範囲 **寶**6 ☑ 産業上の利用可能性 ☑ 発明の詳細な説明 テザーの 長さに 實7 ☑ 出願人/氏名又は名称 ■ 要約/課題 ☑ ₽C説明 ☑ 発明が解決しようとする課題 航空車両を発電飛行リッカンでのに取過にする。 が、地上局に接回動、その他の項目 ✓ Fターム説明 重要度9 ☑ 技術分野 ☑ 要約 ☑ 背景技術 に、実質的に前 ✓ 課題を解決するための手段 ☑ 公報種別 要約/解決手段(解決手段) ☑不使 ☑ 発明の効果 <u>ブであって、前話</u> △数 ─ 発明を実施するための形態 航空車両130は、テザー球304から、地上局110寄りの位置(テザー球304の内部と ☑ 産業上の利用可能性 1 呼ぶこともある)に移動することができる。 ☑ ₽C説明 ☑ Fターム説明 航空車両130が前進飛行配向にあるときには、航空車両130は、前進飛行(飛行機の ☑ 要約

3-3:重要な項目から読む

表示順番の記憶と呼び出し

🛃 文書ブラウザ		文書ブラウザ		-	□ ×			
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウ	ィンドウ(W)							
メインワード			✓ ▼ クリア 記録 .	項目名 12	+ - ?			
3件表示 マークするワード			✓ ▼ クリア 記録	更新 本文 13				
ダループワード3	印刷 自動表示 ▼ PDF(ローカル)(<u>R</u>)	PDF(URL)(U) 代表図(I) JP	-NETで表示 検索(E)	前の文書(P)	次の文書(N)			
表示項目 文書一覧	ユーザーメモ1	ユーザーメモ3		□文書チェック	ごみ箱へ(D)			
マイト シーク		~	~	重要度1				
全選択全解除		× .	~	重要度2				
 発明の名称 	ユーザーメモ2	ユーザーメモ4		重要度3	T			
□ 特許請求の範囲		^	^	重要度4				
□要約/課題	1	~	~	重要度5				
□ 実約/ 解次手段 □ 発明の詳細な説明			^	重要度6				
□ 出願人/氏名又は名称	■ 発明の名称			重要度7				
□ 発明が解決しようとする課題	横風飛行とホバー飛行の間で	「航空車両を移行させる方法	=お = ア ドシ ステム	重要度8				
□ 要約/その他の項目		제로부터 전망 테이 이 이 있었	201201717	重要度9				
□ 按闸刀打 □ 指具技術				記翁	录(S)			
 □ III III III IIII □ 課題を解決するための手段 								
□ 発明の効果	■特許請求の範囲							
□ 発明を実施するための形態	【請求項1】航空車両を横風飛行配向で動作させるステップであって、前 <mark> </mark>							
	記航空車両が、テザーの長さ	に基づく半径を有するテザー	-球を画定する					
□ Fターム説明_	テザーに接続され、前記テザ・	ーが、地上局に接続されるス	ステップと、 前					
	記航空車両が前記構風飛行	配向にあるときに 実質的に	前記テザー球					
			- Mildy シーム					
		空車両と位直法のする人人						
□ 文書中の引用公報			、アツノと、 別記					
□ FII说明_	航空車両日三三三位。	×	方せて、前記					
□ 文書中の引用公報数	航空車両	生商人	フ <mark>で</mark> あって、前記					
	航空車面	プロジリイト	ステップと、 前					
	記航空車 下へ	末尾へ	る上昇角で上昇					
□ ユーザーメモ4	オストーン		前記地上局					
	の実施の目記憶	呼出	0180-012740					
□ 里安美4								
	「請水雪2」 初期	状態を呼出	る、請水垻1に					
	記載の下							
	【請求項37的記机空里回答的	旧記別進形行間回り別記弗	200位置まで前					
	記上昇角で上昇するように動	作させるステップが、最大上	昇角を選択し					
和期に進え呼出	て、前記航空車両が前記工具	中に付着流を有するように	するステップを					
			*		閉じる			

 \bigcirc

表示する項目と表示順番を設定したら、 左ペイン下部の「記憶」ボタンをクリック しておきます。

これで、次回から「呼出」ボタンをクリッ クすれば、現状の表示項目と表示順番を再 現することができます。

ぱっとマイニングJP終了時に、現状の表示設定を自動的に記憶しますが、海外公報や論文(JDreamⅢ)など、含まれる項目が異なるデータを読み込むと(読み込んで表示した後に終了すると)、表示時設定が変更されます。

そのため、よく利用するデータ種類の表示 設定は「記憶」ボタンで記憶させておきま しょう。

3-4:重要な項目から読む

おすすめの表示順番

表示項目 文書一覧		
□全て表示する		
全選択 全解除		× .
☑ 発明の名称	~	ユーザーメモ2 ユーザーメモ4
☑ 技術分野		A
☑ 要約/課題		v .
☑ 要約/解決手段		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
── 特許諸求の範囲		
☑ 背景技術		■ 発明の名称
☑ 発明の効果		ドローン田邨行安全フレームとその組立方法
☑ 発明の詳細な説明		
☑ 発明が解決しようとする課題		
☑ 課題を解決するための手段		
▶ 要約/その他の項目		■ 技術公野
▶ 発明を実施するための形態		
▶ 医来上纵利用可能性		【0001】本発明はトローノ(小型無人航空機)へ
◎」ム開催ち		取り付け使用する飛行安全フレームとその量産!!
2 小堀挿印		すろ
		/ ~ o
12日間に入し 12日間人/氏名又は名称		
☑ 発明者		
☑ 代理人_		■ 要約/課題(課題)
☑ 出願番号		
☑ 特許番号		「ロニノ(小空無八航空機)用の軽く同独及(4飛1 _
☑ 公告番号		る。
☑ 国際出願番号		
☑ 国際公開番号		
		■ 要約/解決手段(解決手段)
		ドローン(A)のブロベラ(13)を横方向から全体的
		と ドローンにおける機体(10)の故射方向へ弾
	Υ.	「「「「」に、上記包囲枠の 途中へ部分

 \bigcirc

公報に何が書かれているか、その概要をより少ないスクロールで読み取るためには、 次のような項目の表示順番が考えられます。

- 1. 【発明の名称】
- 2. 【技術分野】
- 3. 【要約】
- 4. 【特許請求の範囲】
- 5. 【背景技術】
- 6. 【発明の効果】

上記はあくまでも一例ですが、【発明の名称】と【技術分野】で、発明の分野がわかり、【要約】で課題と発明のポイントが掴め、【特許請求の範囲】で権利範囲を知ることができます。

用途のトレンドが知りたい場合には、【産 業上の利用可能性】【背景技術】を上位に 表示するなど、目的に合わせて変更しま しょう。

4:文書一覧タブを活用する

文書ブラウザ利用のコツ

	文書ブラウザ V) 自動表示 ▼ PDF(ローカル)(<u>R</u>) PDF(URL)	文書ブラウサ 【文書一覧】 表示項目の選 【文書一覧】 ましょう。
表示項目 文書一覧 ユーザ・ 発明の名称 へ 1 横風飛行とホバー飛行 2 ハードポイントひずみ	-⊀E1 -⊀E2	【文書一覧】 えて、文書ン 目が表示され
3 無人航空機 4 無人航空機用調節可能 5 機体騒音制御及び通信 6 ドローン用飛行安全」 7 横風飛行と本▲ ● 飛行	問の名称 −ン用飛行安全フレームとその組3	査読しながら 何番目の文書 ます。
7 10	<mark>技術分野</mark> 0 1】本発明はドローン(小型無人: 付け使用する飛行安全フレームと [、]	チェックボッ 書チェック」 ます。 「ひとつ前の と思ったとき できます。
14 VESTAPLAN	。 JP-NETで表示 し	索(E) 前の文書(P) ○ 文書チェック 重要度1 重要度2 重要度3
		- 一番面度/

 \bigcirc

文書ブラウザの左ペインは、【表示項目】と 【文書一覧】がタブで表示切り替えできます。 表示項目の選択や表示順番の設定が終わったら、 【文書一覧】の方に切り替えてから査読に入り ましょう。

【文書一覧】には番号、チェックボックスに加 えて、文書ブラウザで表示している一番上の項 目が表示されます。

査読しながら【文書一覧】を確認すれば、今、 何番目の文書を見ているのかがひと目で分かり ます。

チェックボックスは文書ブラウザの右上の「文 書チェック」のチェックボックスと連動してい ます。

「ひとつ前の文書にチェックを付けたかな?」 と思ったときに、前の文書に戻ることなく確認 できます。

> | 次の文書(N) | ごみ箱へ(D)

> > Ŧ

5-1:注目ワードに色を付ける

キーとなる技術用語をハイライト表示する

🚮 文者ブラウザ							
ファイル(F) 福集(日) 表示(マ) ラ	(yřyw) 又書ノフワサ						
メインワード 無人 3件表示 マークするワード 航空	+自動+自律+自立+ロボット	●新 12 ÷ · · · ? 本文 13 ÷ · · ·					
	ロが 目動表示▼ FDF(L=加以氏) FDF(UKL)(D) 「V表図(D) DF-NET(表示) 複系化)	前の文書(P) 次の文書(N)					
表示項目 文書一覧	□ - ++ +∓ 1 □ - ++ +∓ 3	 立み箱へ(<u>D</u>) 					
発明の名称 47 小難救助法置 48 線路構造 49 送電システム 50 短いブインスパン付き 51 地上走行可能な飛行は 52 中空熱源 53 飛行システム、飛行電 56 浮揚型飛行体 57 変形可能な航空機 58 無人へリコブタ 60 無人へリコブタ 61 無人へリコブタ 62 無人航空機 63 無人航空機 64 無人航空機 65 無人航空機 66 無人航空機 67 無人航空機 68 無人作行装置、その方 68 無人作行は素置、その方 68 無人作行装置、その方 69 無人作行は 70 無人飛行法置、その方 71 二級に 72 無人飛行は	 □ 17-4-449 □ 発明の名称 水難救助装置 □ 技術分野 [0001]本発明は、浮具と、揚力を発生させる複数の回転翼を有し、ホ バリングが可能な無人航空機と、無人航空機を操縦する無線コントロー ラとを備える水難救助装置に関し、特に無人航空機が無線による遠隔制 御が可能なマルチコブターである水難救助装置に関する。 本明細書では、回転翼を3個以上備える無人航空機をマルチコブターと 呼称し、例えば、回転翼が3つのトライコブター、4つのクアッドコブターと 呼称し、例えば、回転翼が3つのトライコブター、4つのクアッドコブター、6 つのへキサコブターおよび3つのオクトコブターもマルチコブターに含まれ る。 □ 要約/課題(課題) 水難者の手が届く範囲内に精度良く浮具を届けることができ、水難者を 陸地から救助することができる水難救助装置の提供。 	 重要度1 重要度2 重要度3 重要度3 重要度5 重要度6 重要度6 重要度7 重要度7 重要度8 重要度9 二、一、一、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、					
73 無人飛行体	■ 要約/解決手段(解決手段)	·					
74 無人飛行(相における地 75 無人飛行(体の流体散布 76 無人噴射装置、噴射方 77 無線操縦マルチコブタ 78 無線操縦マルチコブタ 79 無線操縦マルチコブタ 79 無線操縦マルチコブタ	深具と、揚力を発生させる複 ** 人航空機と、無人航空機を 助装置において、前記浮具 が、浮具発射機構と、無線 信部と、浮具が連結された ワードを入力した後、 「更新」ボタンをクリ	ックする					

 \bigcirc

注目する技術ワードを、赤 文字またはハイライト表示 させると、公報が読みやす くなります。

「メインワード」に注目す るワードを入力すると赤い 太字で表示されます。 「マークするワード」に入 力すると、カラフルに八イ ライトで表示されます。

右ペイン下部には、メイン ワード、マークするワード の出願回数が表示されます。

「不使用キー非表示」に チェックを入れておくと、 該当のワードが使用されて いない場合は個々に何も表 示されないため、査読を飛 ばしてしまうなどの判断が できます。

5-2:注目ワードに色を付ける

パラメータを調べたい場合は・・・



5-3:注目ワードに色を付ける

請求項を読みやすくするコツ



6:ハイライトをジャンプして速読

キーワードをダブルクリックしてジャンプ

🚮 文書ブラウザ		ᄮᆕᆂᅮᆮ			σ×
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウ	ィンドウ(W)	又香ノフリサ			
メインワード 無人 3件表示 マークするワード 航空 ビグループ: 印刷	*自動+自律+自立+ロボット 機+飛行機+飛行体+UAV+飛行装置+ 自動表示 ▼ PDF(ロー加.)(<u>P</u>)	•飛行物体+ヘリコプタ+マルチコプタ PDF(URL)(<u>U</u>) 代表図(I)	 ✓ クリア 記録 ✓ クリア 記録 ✓ クリア 記録 JP-NETで表示 検索(E) 	項目名 12 本文 13 前の文書(P)	
表示項目 文書一覧	フーザーメモ1	[]⊐₩		□文書チェック	ごみ箱へ(<u>D</u>)
※10月日 へ目 2 第4日の名称 マルチコブター ロボットアームおよび 17 ロボットアームおよび 18 ロボットアームおよび 19 移動体i指護装置、移動 20 羽ばたき浮上移動装置 21 遠隔操縦式無人飛行(4) 22 横風飛行とホバー飛行 23 横風飛行とホバー飛行 24 横風飛行とホバー飛行 25 横風飛行とホバー飛行 26 回転翼式いード、該支 27 回転翼式手段 28 回転翼業が影手段 30 回転翼輸送手段 31 回転翼輸送手段 32 間隙保持用ペアリング 33 航空車両のための経路 34 気変測定複合品 35 区域剛化複合品 36 風人空中作業飛行物体 37 航空車両のための経路 38 航空車両のための経路 3	 済ーボームギッ 発明の名称 水難救助装置 技術分野 (0001]本発明は、浮具 ホバリングが可能な無人 トローラとを備える水難救 よる遠隔制御が可能な よる遠隔制御が可能な こ。 本明細書では、回転翼を スーと呼称し、例えば、回転 ブター、6つのへキサコ ブターに含まれる。 要約/課題(課題) 水難者の手が届く範囲内 を陸地から救助することか 	レチュブターである水 に精度良 「フーザーメギゼ と、揚力を発生させる複 航空機と、無人航空機 のま置に関い、特に無、 アクトーである水 第 個以上備える無人航 2 (に精度良 いできる水	数の回転翼を有し、 を操縦する無線コン 人航空機が無線に 救助装置に関す 空機をマルチコプ マー、4つのクアッド マー、4つのクアッド マーマードを ブルクリック	□大告7297 重要度1 重要度2 重要度2 重要度2 重要度2 重要度7 重要度6 重要度7 重要度7 重要度8 重要度8 重要度8 重要度9 ² ³ ³ ⁶⁶ 無人 ⁴ ⁹ ¹ ¹ ⁸ ³ ¹ ² ⁶ ⁴ ⁹ ¹ ¹ ¹ ¹ ¹ ¹ ¹ ¹	 表示 ↓/オート
41 自己締め付け回転子 42 自走式送電線点検装置 43 消火剤を噴出する消火 44 垂直/短距離離着陸の 45 垂直離着陸飛行体の制 46 垂直離着陸無人航空機 47 小難救助装置	■ 要約/解決手段(解決 浮具と、揚力を発生させる 無人航空機と、無人航空 難救助装置において、前該	大手段) う複数の回転翼を有し、 : 機を操縦する無線コント 記浮具が、砲弾形の浮。	ホバリングが可能な 〜ローラとを備える水 具であり、前記 <mark>無人</mark> 、		問!(る

 \bigcirc

右ペインのキーワードをダブル クリックすると、本文中のキー ワードを順々に表示します。

キーワードに関連した文章だけ を斜め読みすることができるた め、査読の速度を上げることが できます。

7:PDFを表示するとさらに効果的



8:公報にインデックスを付与!

「重要度」や「ユーザーメモ」の活用

人+自動+自律+自立+□ボット 空機+飛行機+飛行体+UAV+飛行装置+飛 」 自動表示 ▼ PDF(□ー加)(<u>R</u>) F	文書ブラウザ 行物体+ヘリコプタ+マルチコプタ PDF(URL)(U) 代表図(I)	 ✓ クリア 記録 更新 ✓ クリア 記録 JP-NETで表示 検索(E) 	項目名 12 🔹 🔜 🗸 🍞 本文 13 🔹 🔳 🗸 前の文書(P) 次の文書(N)
ユーザーメモ1 ポイント:ドローンから救難者にご浮き輪を発 。 ユーザーメモ2	ユーザーメモ3	□ ☆ 重要) 重要) ◆ 重要) ◆ 重要) 重要)	注書チェク・・・ごみ籍へ(D)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
■ 発明の名称 水難救助装置		重要) 重要) 重要) 重要)	<u> </u>

公報を読み飛ばすだけでなく、気になった公報に独自インデックスやメモを付けておくと、次回読み返したりすると きにとても便利になります。

独自インデックスは「重要度」という機能を利用することができます。 重要度を軸としたグラフ化や統計処理が行えるため、査読結果を分析する際にも有効に活用できます。

メモは「ユーザーメモ」欄を利用します。

 \bigcirc